

(別紙5)

整理番号 2018P-010
補助事業名 平成30年度 自転車競技の普及促進及び競技力の向上に資する事業
補助事業
補助事業者名 (公財) 日本自転車競技連盟

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

国民の心身の健全な発達に寄与するとともに、豊かな人間性を涵養することを目的とし、かつ、自転車競技の普及促進と競技登録者数の増加を図り、もって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

本事業における活動は以下のとおりである。

(1) 全日本自転車競技選手権大会トラックレース

2018年9月8日～2018年9月9日 静岡県伊豆市



(2) 全日本自転車競技選手権大会ロードレース (エリート男女、男子U23)

2018年6月22日～2018年6月24日 島根県益田市



(別紙5)

(3) 全日本選手権個人タイムトライアル・ロードレース

2018年6月17日 石川県志賀町



(4) 全日本室内自転車競技選手権大会

2018年12月8-9日 大阪府 桃山学院大学



(5) 全日本マウンテンバイク選手権大会

2018年7月20-22日 長野県 富士見町



(別紙5)

(6) 全日本シクロクロス選手権大会

2018年12月8-9日 志賀県高島市



2018年7月8日 茨城県ひたちなか市



(8) 第6回全日本トライアル選手権大会in信州佐久

2018年4月29-30日 長野県佐久市



(9) JOCジュニアオリンピックカップ

2017年8月11-12日 静岡県伊豆市



(別紙5)

(10) 全国都道府県対抗自転車競技大会

2018年10月14-16日

茨城県つくば市・取手市



(11) 全日本選手権自転車競技大会 (オムニアム、マスターズ)

2017年11月18-19日



(12) 室内：チャンピオンズカップ (世界選手権派遣代表選手選考会)

2017年7月9日 大阪府桃山学院大学



(別紙5)

(13) 室内ジャパンカップ

2018年9月29日 東京都 立川市



2 予想される事業実施効果

自転車競技8種目で全13大会の全日本選手権を実施し、その他室内競技で2大会、都道府県対抗大会、JOCジュニアオリンピックカップ等を継続して開催してきており、その事で各種目、切磋琢磨している選手達の目標となり、大会を運営しているスタッフ・審判員はその技術・知識の向上に繋がっている。また全国各地で大会が開催されており、各地域の愛好家が目の当たりに競技に触れる事ができる。普及拡大事業との相乗効果が予測される。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

全日本自転車競技選手権大会トラックレース	プログラム	600部
全日本自転車競技選手権大会ロードレース	プログラム	1,500部
全日本室内自転車競技選手権大会	プログラム	50部
全日本マウンテンバイク	パンフレット	700部
全日本BMX選手権大会	プログラム	400部
JOCジュニアオリンピック	プログラム	400部
全日本自転車競技選手権大会ムニーム/マスターズ	プログラム	400部
全日本BMXフリースタイルパーク	プログラム	3,000部
室内：チャンピオンカップ	プログラム	100部
室内：ジャパンカップ(サイクルサッカー)	プログラム	100部

(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益財団法人日本自転車競技連盟
(コウエキザイダンホウジンニホンジテンシャキョウギレンメイ)
住 所： 〒141-0021
東京都品川区上大崎3-3-1
代 表 者： 会長 石崎聖子 (イシザキセイコ)
担 当 部 署： 総務部
担 当 者 名： 事務局次長 後藤 慶一郎 (ゴトウ ケイイチロウ)
電 話 番 号： 03-6277-2690
F A X： 03-6277-2691
E - m a i l： goto@jcf.or.jp
U R L： <http://jcf.or.jp/>